

# 磐城時報

日刊  
編輯兼發行人 岡田 弘成  
印刷所 磐城時報社  
發行所 磐城時報社  
一部金貳圓一月金五圓  
廣告料一月十四圓三月三十五圓  
▲日刊(日曜、祭日)休刊

## 明年年度豫算編成を 忙ぐ平町當局

### 二十九萬圓以内に切つめたい 伏見平町長談

平町の昭和二年年度豫算編成は緊縮事業の多寡擴張縮方針をとり前年度豫算二十九萬圓の程度に止めるらしい、之に萬圓を超過しない程度で切り盛つて伏見町長は語る、「新事業をとりつけたら目下各課で編成もいろいろあるが起債等の關係中で、増額を要するものは教育もあり整理緊縮を旨として前年度發展の上緊急欠くべからざる苦心してゐるので豫算全体を通ものため新規事業は一切特記すべきものはない。云々」

## 大風一過して 全山平靜に歸す

### 解決如何の... 藏重警察部長談 取締が不公平だ... 加藤勘十氏談

警備本部に檢束した八十余名は... 午後五時警察部から藏重警察... 部長來山し今後の取締方針につ... いて講究中である、經前警察... 警備本部に檢束した八十余名は... 午後五時警察部から藏重警察... 部長來山し今後の取締方針につ... いて講究中である、經前警察... 警備本部に檢束した八十余名は...

宗、田中利勝、高梨二夫、菊川... 忠雄等各氏の演説あり、聴衆千三... 百名、空前の盛況を呈し、同... 演説會に於て關家博氏は不穩な... 演説をなしたといふので立會近... 藤警部補から演説を中止された

## 無斷應援者 を斷然解雇

五大炭礦で... 常磐の五大炭礦磐城、入山、右... 河、三井、福島各會社幹部は... 九日午後磐城炭礦事務所會合... 労働争議のため流血騒擾の慘事... を出来し、この際大炭礦に於け... る坑夫組合一部の幹部は何れも... 會社へ無斷で去來から右の争... 議へ應援し、出動し業務を棄て、... 顧みぬといふ理由にこの際一齊... に斷然解雇を行ふ事に協議した

## 三萬餘人に上る 土地賃賃價格調査委員

税制改正の結果昭和三年度から... 實施されることになつてゐる土... 地賃賃價格の調査は地租負擔の... 公平を期すため現行地租の課税... 標準たる地價を改めて賃賃價格... としたもので不稅務當局では... 昨年三月土地賃賃價格調査に... する法律案が發布されて、石... 城郡一圓に亘つて調査の歩を進... めてゐるが石城郡の區域は田畑... 山林、原野、池沼、雜種地約四... 萬四千四百六十町歩宅地約一... 約三萬三千六百三十三町八坪... この筆數四十萬六千九百十一筆... といふ廣汎な地域で同著では客... 観中すでに編纂調査を終了し、こ... れらるる缺條事項、該當せざ... る調査會の審議にかつ後賃賃價格... は關與する事か出來る譯である

## 炭礦の滞納税金 年賦で徴收して下さう

税務署でも手を焼く... 國税といへば真先に納めねばな... つかぬものとの考へが徴稅者の頭... に響き、欠損や滞納は殆どないも... のであるが平稅務署では炭礦經... 営者に賦課する採掘並に試掘の... 礦區稅、礦產稅は全く手を焼... いてゐる、甚だしいものは五年... 來滞納を續け差押へて強制執行... するにも一番、二番はまだよい... が三番、四番までの抵當權が設... 定して、礦區から設備の器具... 一切が公正證書に入つてゐる... のが多、競賣しても税金が... 戻らないものがある

## 四倉の火打合

大正天皇御大喪奉悼... 平五 滿壽 莊... かへりまさぬ御幸拜り春寒さ... 幾萬の人蕭々春の關... 鼻すゝる幾萬人や春寒さ... 風哀し御夜の夜明春寒さ... 「哀の極に春のさむさかな... 咽ふ如き筈ひちりさや春寒さ... 四倉町の奇抜な年中行事とい... て昔から遠近に知られてゐる... 火打合戦は毎年正月十二日... から三日間同町境川を挟んで... 新町組、仲町組の兩派に別れ... 數百名の壯丁が相對峙し、幾箇... 所となく薪を積み重ね、之に火... を點じ半ば燃つた、ある薪を投... 合ひ火龍閣を縫ふて左右上下... に飛び交ふ壯觀は他地方には... 全く見られぬものであるが、... 本年は諒閣中の事故火打合も... 取止めにし、はさかた一般... に叫ばれてゐるが舊來の習俗... であるから成るべく静肅を保... つて行はふのではないかと云ふ... 希望もある、同町青年團で... は右につき、今日中協議會を... 開き決定する筈である。

## 平模擬市會 市會議員得票

二八〇票	井上貞次郎氏
二二二票	吉田寅之輔氏
一七二票	緑川喜三郎氏
一六六票	馬目雅治氏
一二二票	三森虎雄氏
一一〇票	白井一郎氏
一〇二票	吉村安次郎氏
一〇一票	高橋龜松氏
九十九票	柴田徳二氏
九十八票	關内正一氏
八十七票	齊藤英三郎氏
八十六票	酒井清氏
八十一票	馬目武之助氏
六十七票	山野邊東次郎氏
六十二票	鈴木昌雄氏
六十票	萩原義雄氏
四十三票	大森勇氏
四十二票	櫻井清氏
四十二票	山崎徳次郎氏
四十二票	阿部政右門氏
三十二票	猪狩庄平氏
三十一票	草野順平氏
三十一票	眞木恒氏
二十八票	應崎正見氏
二十五票	諸橋守次氏
二十三票	蓮沼龍輔氏
二十三票	杉本榮一氏
二十二票	横山顯氏
二十一票	鈴木武三郎氏
二十一票	鈴木武三郎氏
二十一票	山崎清三氏
十六票	高倉精三氏
十四票	佐藤武之氏
十三票	山田盤磨氏
十二票	千葉彦治氏
十二票	諸澤元三郎氏
八票	瀧澤俊平氏
七票	市原守馬氏
七票	關内喜久次郎氏
七票	渡邊源吉氏
七票	須田甚次氏
七票	須田正次氏
六票	中野康平氏
六票	山野邊大五郎氏
六票	長瀬延太郎氏
五票	吉田喜代治氏
五票	多田井次郎氏
三票	南部津武八氏

### 青年諸君へ

昨日私は近くの町へ用達しにまわりました。縣道へ出ると青年の自轉車が数知れず通ります。聞けば今年度徴兵検査の青年の眼の豫備検査だといふこと。近村の青年がその町へ集まるのだらう。逢つた青年みんなさういふわけではありませんがその青年の中の幾人かは田舎ではよくあることなのだが「いよう別びん別びん」こつち向かないか。そんな顔をあかくしてくてもいゝだらう。なんてごなりかけるのです。昨日ばかりでなくいつも私は不愉快に思ふのですが何とかそんな不心得な言葉や動作はやめてもらうわけにはゆかないでせうか。

田舎青年の純朴な心だらうと善意に解しようとしても相當青年と呼ばるゝ年齢になつてゐることだからと思ふことも少し上品な真面目な態度を身につけてもらひたいと思はれます。人間としての幾分のユーモアはたしかに必要でもありませんが、何人も通りの多い大道で「ホーホーい、女だな」なんて後をふり返り振り返り歩かなくても、もつと男性らしく愉快に笑ふ時はいくらでもあることと思はれます。世の文化はあなた達青年が創造せねばならない時代ぢやないでせうか。今時昭和の青年の態度としては余り時代たぐの感がします。あなた達へのつ幕なしとりのめのない

### 投票用紙

「模擬平市會議員」

### 三井呉服店

平町三丁目 電話三十八番

●新らき柄の安値  
白熱的大好評—實用冬セル  
ウールライン  
嶄新奇抜な  
伊勢崎錦仙模様  
結納物一式  
江戸襦丸帯小紋錦紗  
豊富に取揃へ申候



冬の情景!!!  
静かに深みゆく  
公園池畔に  
御來遊あれ



無駄口をたいてゐる間に遠慮なく歩いて行きます。都會の青年がめまぐるしく勉強してゐるのを見る時、田舎の青年は何といふ呑ん氣さだらうと思はれます。田舎の青年も少し自分を高尚に下さない。

## 冬残品藏拂ひ

思ひ直段をお試し  
切つた下さい

# 今山家ヤメリ店

平町一丁目(電話六〇五番)

電話二三七番—配達迅速

●特長

- 一、品質の一定せる事
- 二、正貫取引の爲目方の正確なる事
- 三、大量購入の結果買入値段安き事

一日の採炭三百五十車的大量生産

常磐第一の優良炭田より産出する

平驛前 阿部石炭商店

磐城炭礦株式会社一手販賣

## 丸山喜一郎

設計監督請負

住宅、商店、事務所

鐵筋コンクリート

平町田町

電話六二番

## せせぶのふく

特約店 平町四丁目 關内藥局

電話四〇番

季節向既製品は  
定評ある……

の製品を召し給え  
目下格安品豊富に  
取揃へ申候

## カキは一の井

料理はカキ

加藤丈夫營業所

平町白銀町(電話三二番)

印刷物の御用は……加納活版所

◆愈々他會社競映畫公開◆

ブログラム

森野五郎一人三役大活躍、川田芳子主演  
時を定めず常に變らぬ人の怨心、幕末の頃名家の御墨附  
を中心に妖婦、策士、與力、マンジバとなつて術策を弄  
せしは今も尚世人に語り傳へらるゝ黒髪夜叉物語り

謹而御大喪儀 上質映况

喜劇界の大王小泉嘉輔主演  
現代至極圓滿 全五卷  
呑めば必ず人好になる安月給取の新吉、夜のカフェーに  
於て……種々の喜劇を演ず

天才子役高尾光子、春海清子主演  
母性愛 いとしの我子 全八卷  
雨の朝風の夜常に我身に注ぐ愛……可憐な乙女の悲しき  
愛の物語

◆見よ鏡映畫 大日活超特作大映畫  
劍士河部五郎、大河内傳次郎主演

連時 照る日くもる日 前篇  
徳川未業時代に起る不可解な事件……一刀流名劍士の白  
及暗に狂い旗本の機展開する事件に突如現る奇怪な人  
物白雲堂……如何なる人?  
當る九日より上映 平館

神戸海上運送火災保險會社 平代理店  
東洋海上火災保險會社  
共保生命保險株式會社

貸家案内 貸地案内

柳五丁目 勤人向 八五〇 平町舊城跡、本九二ノ丸  
白銀町 同 四、五〇 平町大切町、八幡小路  
内郷村小島 同 一四、〇〇 柳町、内郷村線停車場附近  
同 一、二、〇〇